学校番号	３１８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	実用国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	国語必携パーフェクト演習						
副教材等	・プリント等						

1　担当者からのメッセージ

・社会生活で必要な基本的な国語の知識や技能を身につけます。テキストやプリントを使用して、場面に応じた語彙を選択し使いこなせるようにした上で、適切な文章の書き方を学びます。それぞれ小テストや課題提出で確認します。
・表現分野については聞く・話すなどの活動を取り入れながら、実際の場面で使うことを想定して練習します。
・現代の様々な制度や知識に触れることで、社会に出ても役立ち生きていく上で必要になる力を身につけます。

2　学習の到達目標

・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、適切に使いこなす力をつける。（一般常識・SPI・小論文・手紙・はがき・文書などの一般的な書き方やマナー、電話の応対の仕方、敬語の遣い方など）
・発表やグループワークなどを通して、論理的に考える力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりした上で活用することができるようにする。
・他者や社会に関わろうとする態度を養い、適切に実践できるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活に必要な具体的な国語の知識や技能を身に着けている。 【成績算出方法】 定期考査 60 点 小テスト 40 点	論理的に考える力、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会で適切に活用できるよう、自分の思いや考えを広げたり深めたりしながら、他者に伝える力を身に着ける 【成績算出方法】 定期考査 60 点 課題 40 点	言葉やパフォーマンスを通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉や行動がもつ価値への認識を深めようとしている。 【成績算出方法】 授業態度 20 点 課題 80 点

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	基本的な漢字や語句など国語常識の内容を的確に理解する。 ［教材］基本編「漢字」「語句」「文学史」	a：基本的な漢字や語句を理解するとともに、語彙を豊かにする。 b［ 書 ］：語句や漢字など学んだ国語常識を適切に使用した文章作成ができる。 c：作成した文章を適切にふりかえることができる。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 振り返りシート	授業態度 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	文章の内容や構成、論理の展開、心情理解を的確に捉え論点を明確にしながら要旨を把握する。 ［教材］プリント「評論」「小説」	a：語彙を増やすとともに文章の構成や展開の仕方を理解する。 b［ 読 ］：各段落の役割や関係を理解し、自分自身の考えを論じる叙述の方法に役立てる。 c：積極的に伝わりやすい表現を考え、説明やまとめをしようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	基本的な文章表記を学び、テーマ別の作文作成をする力を身に着ける。 ［教材］chromebook 目標設定シート 表現編「表記・表現の基礎」「原稿用紙」「書き方の基本」	a：文章の表記や表現、原稿用紙の使い方を学ぶ。 b［ 話/聞 ］：目標設定シートを作成し、発表や審査をする。 c：前向きに作文作成、発表をし他者の発表を客観的に理解する努力をしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 課題提出 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題審査 ノート提出 振り返りシート
2学期	語彙の力や量など更に発展的な国語常識の内容を的確に理解する。 ［教材］発展編「難読語」「同音異義語」「ことわざ」「四字熟語」	a：ことわざや四字熟語などを理解するとともに、語彙を豊かにする。 b［ 書 ］：発展的に学んだ国語常識を適切に使用した文章作成ができる。 c：作成した文章を適切にふりかえることができる。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 振り返りシート	授業態度 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	文章の内容や構成、論理の展開、心情理解を的確に捉え論点を明確にしながら要旨を把握する。 ［教材］発展編「ことわざ」「故事成語」	a：語彙を増やすとともに文章の構成や展開の仕方を理解する。 b［ 読 ］：各段落の役割や関係を理解し、自分自身の考えを論じる叙述の方法に役立てる。 c：積極的に伝わりやすい表現を考え、説明やまとめをしようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 課題提出 ノート提出 振り返りシート

	基本的な文章表記を学び、テーマ別の作文作成をする力を身に着ける。 ［教材］表現編「志望理由書」「自己 PR」 実用編「敬語」	a：目的に合った効果的な文章の表記や表現を学ぶ。 b［ 話/聞 ］：自己分析をしっかりとし、志望理由や自己 PR を作成し、発表や審査をする。 c：前向きに作成、発表をし、また他者の発表を客観的に分析する努力をしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 課題提出 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題審査 ノート提出 振り返りシート
3学期	語彙力を上げ、実社会に必要な国語常識の内容を的確に理解する。 ［教材］実践編「反対語」「類義語」「慣用句」「敬語」	a：社会で必要な国語常識の力や量をさらに上げ、語彙を豊かにする。 b［ 書 ］：豊かな語彙を適切に使用した実践的な文章作成ができる。 c：作成した文章を適切にふりかえることができる。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 振り返りシート	授業態度 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	文章の内容や構成、論理の展開、心情理解を的確に捉え論点を明確にしながら要旨を把握する。 ［教材］プリント「評論」「随想」	a：語彙を増やすとともに文章の構成や展開の仕方を理解する。 b［ 読 ］：各段落の役割や関係を理解し、自分自身の考えを論じる叙述の方法に役立てる。 c：積極的に伝わりやすい表現を考え、説明やまとめをしようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	社会人としての基本的なマナーを身に着ける。 ［教材］実用編「手紙文の書き方」「スピーチのしかた」「電話の応対」「面接を受ける」「文書・電子メールの書き方」	a：手紙文、電話応対、スピーチ、面接など社会人としての教養を学ぶ。 b［ 話/聞 ］：作成した文章の発表や実演について評価する。 c：前向きに作成、発表をし他者の発表を客観的に評価する努力をしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 課題提出 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題審査 ノート提出 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［b］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　３０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　１０　）時間